

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2005-501670 (P2005-501670A)

【公表日】平成 17 年 1 月 20 日 (2005.1.20)

【年通号数】公開・登録公報 2005-003

【出願番号】特願 2003-526472 (P2003-526472)

【国際特許分類】

A 6 1 M 25/01 (2006.01)

A 6 1 B 5/01 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 25/00 4 5 0 Z

A 6 1 B 5/00 1 0 1 H

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 9 日 (2005.6.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フレキシブルな環状部に固定され、Y ピース止血弁の圧縮嵌合部内の密封結合部に嵌合される略硬質の環状部と、

使用の際に、エクステンションピース内に導かれたカテーテルを固定するための前記エクステンションピース内の密封部材と、

を備えたことを特徴とするガイドカテーテルエクステンションピース。

【請求項 2】

直径が 1 mm ~ 15 mm、好ましくは 2 mm ~ 10 mm、より好ましくは 3 mm ~ 7 mm の範囲にあることを特徴とする請求項 1 に記載のガイドカテーテルエクステンションピース。

【請求項 3】

長さが 0.1 m ~ 1 m、好ましくは 0.15 m ~ 0.5 m の範囲にあることを特徴とする請求項 1 又は 2 のいずれか一項に記載のガイドカテーテルエクステンションピース。

【請求項 4】

前記長さに沿った複数の嵌合ポイントを備えたことを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載のガイドカテーテルエクステンションピース。

【請求項 5】

請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載のガイドカテーテルエクステンションピースと血管カテーテルとの組み合わせ。

【請求項 6】

血管カテーテルと、

圧縮嵌合部を有する Y ピース止血弁に嵌合されるガイドカテーテルと、

カテーテル位置決め装置と、

フレキシブルな環状部に固定され Y ピース止血弁の圧縮嵌合部内の密封結合部に嵌合される略硬質の環状部と、使用の際に、エクステンションピース内に導かれたカテーテルを固定するための前記エクステンションピース内の密封部材とを備えたガイドカテーテルエクステンションピースと、

を備え、

前記カテーテル位置決め装置は、前記血管カテーテルが後に前記ガイドカテーテルの移動なしで前記ガイドカテーテルに対して相対的に操作されることが可能なように、前記血管カテーテルの基部及び前記ガイドカテーテルエクステンションのフレキシブルな環状部と嵌合することができることを特徴とする血管カテーテル位置決めシステム。

【請求項 7】

前記血管カテーテル位置決め装置は、

前記血管カテーテルの第 1 内腔を保持するための第 1 内腔マウントと、

前記ガイドカテーテルエクステンションピースを保持するための第 2 内腔マウントと、

駆動メカニズムと、

を備え、

前記第 1 内腔マウントは、前記第 2 内腔マウントに対して相対移動するために前記駆動メカニズムに選択的に接続可能であることを特徴とする請求項 6 に記載の血管カテーテル位置決めシステム。

【請求項 8】

前記ガイドカテーテルエクステンションピースは、前記カテーテル位置決め装置と嵌合されることができる多くのポイントを有していることを特徴とする請求項 7 に記載の血管カテーテル位置決めシステム。

【請求項 9】

前記ガイドカテーテルエクステンションの長さは、0.1 m ~ 1 m、好ましくは 0.15 m ~ 0.5 m の範囲にあることを特徴とする請求項 6 から 8 のいずれか一項に記載の血管カテーテル位置決めシステム。